

泉佐野市民の人権に関する意識調査結果抜粋

人権問題の認知度

問5 次にあげる人権問題の中で、あなたが特に関心を持っているものをお答えください。

- 【今回調査】①インターネットへの書き込みによる人権侵害問題48.8%
 ②働く人の人権問題（職場におけるハラスメントの問題や長時間労働など）41.6%
 ③子どもの人権問題39.9%
 【前回調査】①障害者（児）の人権問題40.2%
 ②働く人の人権問題（職場におけるハラスメントの問題や長時間労働など）40.0%
 ③高齢者の人権問題38.8%

関心をもっている人権問題については、インターネットへの書き込みによる人権侵害問題48.8%で最も多く、次いで、働く人の人権問題（職場におけるハラスメントの問題や長時間労働など）41.6%、子どもの人権問題39.9%となっています。

具体的な事象における人権意識の状況①

問6 あなたが、結婚相手など、パートナーを決めるとしたら、その人について重視することはどんなことだと思いますか。（〇はいくつでも可）

- 【今回調査】①人柄や性格93.1%
 ②趣味や価値観59.2%
 ③家事や育児に対する理解と協力45.9%
 【大阪府調査】①人柄や性格95.5%
 ②趣味や価値観73.9%
 ③家事や育児に対する理解と協力62.3%

結婚相手・パートナーを決定の際に重視することについては、人柄や性格93.1%で最も多く、次いで、趣味や価値観59.2%、家事や育児に対する理解と協力45.9%となっています。また、大阪府調査結果と同様の傾向となっています。

具体的な事象における人権意識の状況②

問22 あなたやあなたの子どもが結婚する場合、結婚相手の身元調査をする必要があると思いますか。（〇は1つ）

- 【今回調査】①必要ではない53.4% 【前回調査】①必要ではない49.4%
 ②わからない31.6% ②わからない29.5%
 ③必要である13.2% ③必要である17.8%
 ④無回答1.8% ④無回答3.3%

結婚相手の身元調査をする必要性については、必要ではない53.4%で最も多く、次いでわからない31.6%、必要である13.2%となっています。

前回調査より、必要ではないが4%、わからないが2.1%増加し、必要であるが4.6%減少しています。

人権に係る法律の認知度の状況について

問17 あなたは、平成28（2016）年4月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」が施行されていることを知っていますか。（〇は1つ）

- 【今回調査】①知らない68.2%
 ②ある程度知っている13.8%
 ②法律の名称を知っている13.8%
 ④よく知っている3.1%
 ⑤無回答1.1%
 【前回調査】①知らない76.9%
 ②法律の名称を知っている16.8%
 ③内容を知っている3.7%
 ④無回答2.6%

問28 あなたは、平成28（2016）年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）」が施行されていることを知っていますか。（〇は1つ）

- 【今回調査】①知らない68.4%
 ②ある程度知っている12.9%
 ③法律の名称を知っている12.8%
 ④よく知っている3.5% ⑤無回答2.4%

問35 あなたは、平成28（2016）年6月に「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取り組みの推進に関する法律（ヘイトスピーチ解消法）」が施行されていることを知っていますか。（〇は1つ）

- 【今回調査】①知らない71.7%
 ②法律の名称を知っている14.5%
 ③ある程度知っている9.0%
 ④無回答2.5% ⑤よく知っている2.2%

人権三法の認知度については、いずれも「知らない」が約70%になっています。次いで、問17「ある程度知っている」13.8%、「法律の名称を知っている」13.8%問28「ある程度知っている」12.9%、「法律の名称を知っている」12.8%、問35「法律の名称を知っている」14.5%、「ある程度知っている」9.0%となっています。

問43 あなたは、次の人権に関する宣言、法律や条例などについてどの程度知っていますか。

（6）泉佐野市における部落差別撤廃とあらゆる差別をなくすことをめざす条例（泉佐野市差別撤廃条例）

- 【今回調査】①知らない55.4% 【前回調査】①知らない53.0%
 ②名称は聞いたことがある26.2% ②名称は聞いたことがある32.5%
 ③ある程度知っている13.1% ③無回答7.5%
 ④よく知っている3.3% ④内容をよく知っている7.0%
 ⑤無回答2.3%

今回の調査では、②名称は聞いたことがある26.2%、③ある程度知っている13.1%、④よく知っている3.3%を合計すると42.6%になり、前回調査の②名称は聞いたことがある32.5%、④内容をよく知っている7.0%の合計39.5%と比べると3.1%増加しています。